利用の手引 引率責任者用

独立行政法人　国立青少年教育振興機構

国立沖縄青少年交流の家

〒901-3595　沖縄県渡嘉敷村字渡嘉敷2760
TEL：098-987-2306 / FAX：098-987-2318 / E-mail：okinawa@niye.go.jp

http://okinawa.niye.go.jp/　沖縄　交流の家　検索

主な疑問を解決 Q&A

Q1. 国立沖縄青少年交流の家ってどんな施設ですか？

国立沖縄青少年交流の家は、子供から大人までご利用いただける宿泊可能な体験型研修施設です。 ➡ 2頁へ

Q2. どのような人が利用できるのですか？

２名以上の団体・グループで具体的な活動計画があれば、子供から大人までどなたでも利用できます。（原則として高校生以下には成人の引率者が必要です。）学校、青少年団体、サークル、企業や家族などでも利用できます。

➡ 4頁へ

Q3. 利用申込みの方法を教えてください。

利用を希望する日が決まっている場合は、ホームページ又は電話で空室状況を確認してください。部屋が空いていれば電話かWEBでお申込みください。その後、ホームページより提出書類をダウンロードし、必要事項を記入の上、利用日の3週間前まで（7、8月は1ヶ月前まで）に届くように郵送またはメール・FAXしてください。 ➡ 5～6頁へ

Q4. 予約はいつから受付できますか?

予約は、利用予定日の１年前から電話等で受付しています。ただし、利用希望団体が多い場合は、調整させていただくことがあります。 ➡ 5～6頁へ

Q5. 当日、急に行っても宿泊できますか？

ホテル等の宿泊施設と異なり、事前に当施設の担当職員と研修計画の調整を行うなどの手続きが必要です。

➡ 5～6頁へ

Q6. 費用はどの程度必要になりますか？

1. 学校、その他教育機関、青少年団体等の利用の場合は、施設使用料は無料です。その他の費用は､以下のとおりです。
   ①シーツ洗濯料300円
   ②食事代(1日3食):中学生以上2,070円､小学生2,040円､未就学児(4歳以上)1,830円
2. 一般利用の場合は、施設使用料として1人1泊810円が必要となります。
   その他の費用は上記①と同じです。

[一般利用の例]

（1）企業・官公庁等（青少年又は青少年教育関係者に対する研修に該当しない場合）

（2）社会福祉団体等（青少年又は青少年教育関係者に対する研修に該当しない場合）

（3）家族（構成員に青少年を1人も含まない場合）

※施設使用料の有無については、必ず事前にご確認ください。

※「青少年」とは29歳以下の青年･少年とし、乳幼児も「青少年」とみなします。

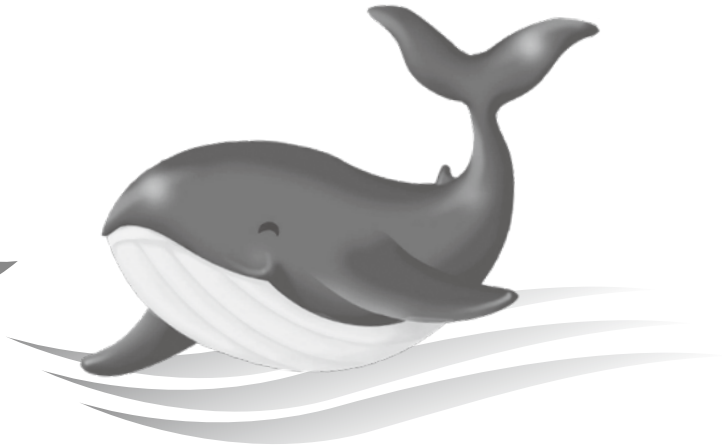
➡ 9頁へ

Q7. 日帰りで国立沖縄青少年交流の家の施設（野球場・体育館など）を利用できますか？

基本的には宿泊団体が優先になります。宿泊団体が使用しない場合は、日帰りでの利用が可能な場合があります。
研修施設の空き状況等を電話にて確認の上、お申込みください。

➡ 22頁へ

目次



1 施設概要…… 2～3
2 利用にあたって…… 4
3 利用の申込み…… 5～6
4 入所・退所の手続き…… 7～8
5 経費について…… 9

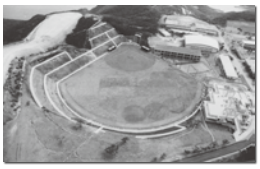
6 支払いについて…… 10
7 青少年交流の家での一日の流れ…… 11
8 主な活動プログラム…… 12
9 施設での留意点…… 13
10 持ち物／健康管理等について…… 14
11 食事について…… 15

12 施設一覧…… 16
13 本館施設案内図…… 17
14 宿泊棟について…… 18
15 野外炊事場の使い方と見取り図…… 19
16 交通案内（時刻表・料金表）…… 20～21

17 主要連絡先一覧…… 22

1 施設概要（本館施設とキャンプ場・海洋研修場があります。）

本館施設全景


野球場

レストランちゅらうみ

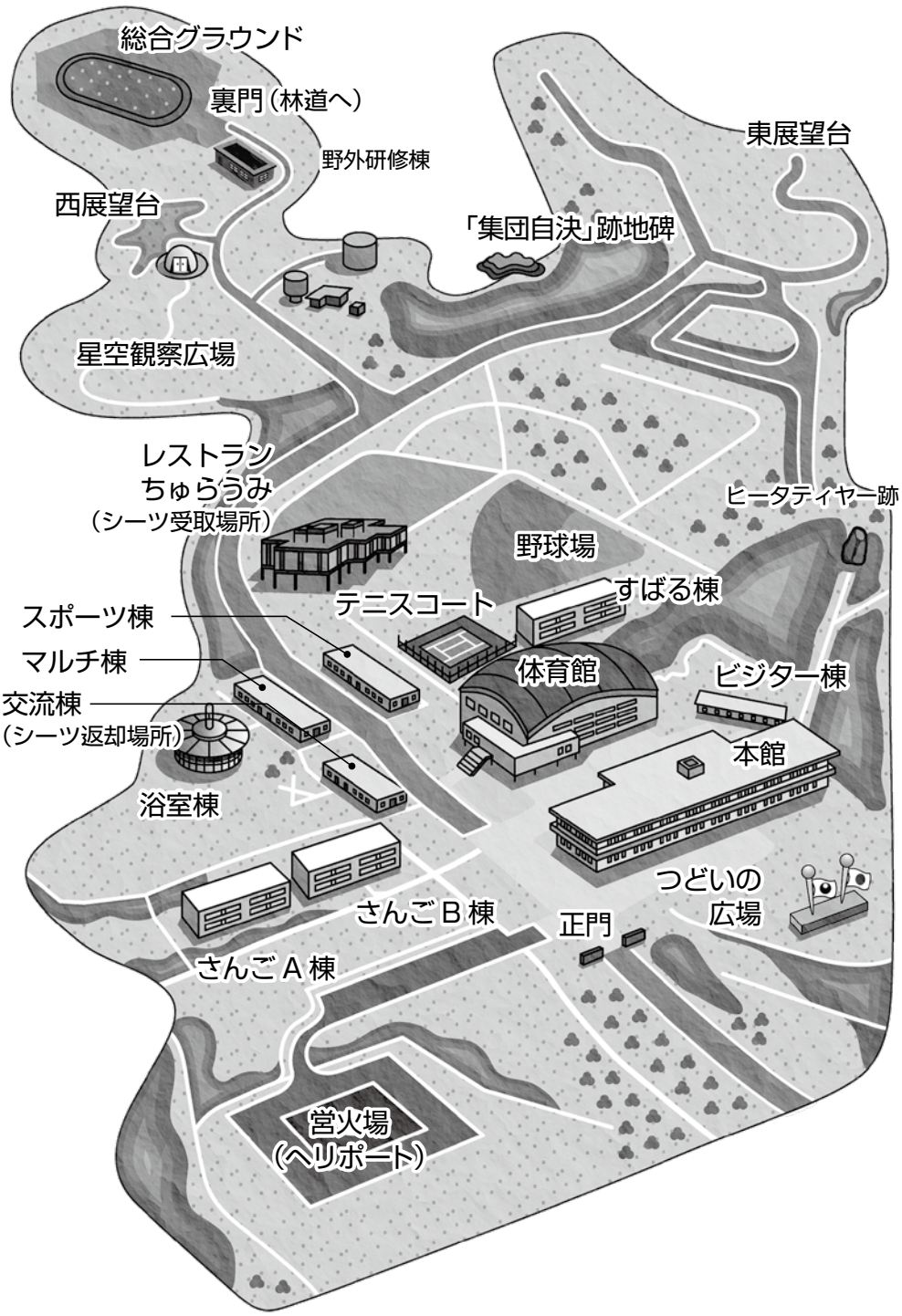
浴室棟

すばる棟

体育館

本館《事務室・研修室》

さんご棟



ゆたかな自然に囲まれた本館施設です。スポーツ施設も充実しています。新鮮でキレイな空気を体いっぱいに送り込みながらプログラムを通して五感を鍛えることができます。

太陽、海、山、風、大自然のパワーを身近に感じてみませんか。

キャンプ場・海洋研修場

スーパーフロート

スノーケリング

オープンカヤック

大型カヌー

テント設営

野外炊事

キャンプファイヤー

国立沖縄青少年交流の家には、本館施設の他に海型の体験活動施設として、キャンプ場・海洋研修場も設置されています（年間を通して利用可能）。

当施設は国立公園に指定された「慶良間諸島国立公園」の慶良間海峡を望む絶好のポイントにあり、世界屈指の透明度を誇る「ケラマブルー」の碧い海、真っ白な砂浜で様々な海の自然体験や、マリンスポーツ体験ができます。

また、野外炊事やテント泊にも対応していますので、波の音、潮風を感じ満点の夜空を眺めながら仲間や家族と宿泊することもできます。

→活動プログラムの詳細は12頁へ

2 利用にあたって

はじめに

国立沖縄青少年交流の家は、青少年を主対象とした体験型研修施設です。
いくつかのきまりをご理解いただいた上でご利用いただいております。
①利用申込、入所から退所までの日程及び活動内容や活動場所などについては、当施設の職員と相談しながら決定していきます。
②標準生活時間が設定されており、利用上のきまりやお願いがあります。
③準備や片付け、清掃などは利用者自身が行うセルフサービスとなります。

1．利用できる団体

２名以上の団体・グループで具体的な活動計画があれば、子供から大人までどなたでもご利用いただけます（高校生以下には引率者が必要です）。主に学校、青少年を対象とした活動を行う団体、地域などの団体やサークル、企業などの団体のほか、ご家族のご利用も可能です。

2．利用の条件

（１）当施設は、集団宿泊研修を主目的とした青少年教育施設であり、民間の宿泊施設（旅館・ホテル等）とは設置目的・運営方法が異なります。利用方法等を予めご確認ください。
（２）入所・退所時刻は、原則として9：00 ～ 17：00の間です。これ以外の時刻はご相談ください。
（３）引率責任者（連絡担当者）は、全日程参加するようにしてください。
（４）引率責任者（連絡担当者）は、施設利用についての情報を他の引率者及び参加者に確実に伝えてください（外国人団体の場合は、日本語、日本文化に理解のある方が必要になります）。
（５）標準生活時間に準じて生活するよう心がけてください。（11頁参照）
（６）公共の施設のため活動内容として次の行為は禁止されています。
① 営利を目的とした活動（商品のセールス、販売など専ら営利を目的とした活動）
② 政治的活動（特定の政党・候補者を支持または反対するための政治教育・政治活動）
③ 宗教的活動（特定の宗教を支持または反対するための宗教教育・宗教活動）
④ その他、当施設の目的に反する活動（利用細則参照）
（７）食中毒防止のため、生ものや料理の持ち込みは、固くお断りします。
（８）家族利用については、利用日数を制限させていただくことがあります。

3．利用できない日

（１）年末年始（12月28日～1月４日）
（２）施設・設備の点検・整備を行う日（施設整備等の日）
（３）天災その他のやむを得ない事情で所長が定めた日

4．宿泊施設

（１）本館／さんごＡ棟・さんごＢ棟・すばる棟・ゲストルーム・ビジター棟（詳細は２ページ参照）
（２）キャンプ場／テント60張（小人５～６人用）（大人３～４人用）・避難小屋兼バンガロー
※詳細はお問い合せください。

5．その他の施設

（１）研修施設（研修室５室、和室研修室、講堂、セミナールーム、海洋研修場研修室）
（２）スポーツ施設（総合グラウンド、野球場、体育館、グラウンドゴルフ場、テニスコート、ボクシング場、卓球場、トレーニング室）
（３）体験活動施設（海洋研修場、野外炊事場、営火場等）
（４）生活関連施設（レストラン、売店、浴室棟、シャワー室、マルチ棟、交流棟）

3 利用の申込み

1．利用手続き

■利用希望日の空き状況を、ホームページまたは電話でご確認ください。

利用申込み

■電話またはホームページ上の利用申込フォームでお申込みください。

（1）電話でお申込みの場合は、以下の内容について伺います。

●利用期間　●団体名　●団体の概要　●連絡担当者　●連絡先　●構成人員
●利用の目的・内容　●希望する活動場所

（2）利用申込フォームからお申込みの場合は、こちらから確認のご連絡をさせていただきます。

※予約は、利用予定日の１年前から電話等で受け付けしています。ただし、利用団体が多い場合は、調整をさせていただくことがあります。

※閑散期のみ宿泊棟、活動場所に空きがあれば１週間前でも申込みを受ける場合もあります。その場合は、速やかに必要書類を提出してください。

■「利用の手引」（本書）、「提出書類セット」等をホームページで確認してください。ダウンロードもできます。ご希望の方には郵送します。

書類の提出

■利用日の３週間前（７、８月に利用される場合は１か月前）までに下記の書類を郵送・FAXまたはE-mailにて提出してください。（FAXまたはE-mailの場合はお電話で受信を確認してください。また、やむを得ず提出が遅れる場合はご連絡ください）➡ 連絡先一覧22頁

（1）〈本館事務所に提出〉

●利用申込書
●利用者一覧表（氏名、年齢、男・女）
●活動日程表
●貸切バス手配依頼書（希望団体のみ提出、詳細は本書21頁参照）
●講師依頼書（希望団体のみ提出）

※海洋研修を実施する場合は、海洋研修実施届、参加者名簿、大型カヌー乗船名簿の写しを上記書類と併せて提出してください。また、当日は原本をご持参ください。

（2）〈レストランにFAXで直接提出〉

●「食事数・シーツ数」届（アレルギー対応等含む）

調　　整

■提出していただいた書類や打合せの内容に基づき、以下の調整を行います。
※利用日の３週間前を過ぎて書類をご提出された場合、ご希望に添えない場合があります。

●日程（活動プログラム）
利用希望施設やプログラムが他団体と重複した場合の調整や不明な点の確認のため、担当職員からご連絡させていただきます。

●宿泊棟・部屋の割り振り
ご希望があれば、電話でご連絡いただくか、利用申込書にご記入願います。

●清掃場所の割り振り（使用した場所、宿泊棟）

利 用 当 日

2．事前打合せ（下見）について

（1）大型団体や初めての利用団体については、可能なかぎり活動プログラムの事前打ち合わせと施設の下見をしてください。

（2）実施する団体は、下見に来る2週間前までに電話でご予約ください。混雑している日は、調整させていただくことがあります。

3．活動計画を立てるときのポイント

次の点に留意して、計画を立ててください。

（1）研修や活動のねらいを明確にし、安全に実施できるよう計画を立てる。

（2）原則として、標準生活時間の範囲内で活動計画を立てる。（標準生活時間については11頁）
※ねらい達成のため、標準生活時間の範囲外での活動を要する場合はご相談ください。

（3）参加者の主体性を大切にし、計画の段階や運営に積極的に参加を求め、活動意欲を盛り上げるように配慮する。自然体験活動を中心にするなど、参加者の多様なニーズ·興味·関心に配慮し、複数のプログラムを用意するなど、小グループによるプログラム選択が可能な活動計画を立てる（生活や活動の単位は1グループ8人前後が適当）。

（4）生活や活動にゆとりある活動計画を設定し、活動を通して参加者の自発性・創造性等を高められるように配慮する。日頃、学校や家庭では体験できないような冒険や困難、魅力ある活動にチャレンジし、達成感や成就感、仲間との連帯感がもてるようにする。

（5）事前の下見を十分にし、活動メニュー及びフィールド・活動人員・実施方法・利用する道具やその個数などについて職員と打合わせ、準備を確実にする。

（6）多少の風雨ならば実施する準備が必要である。また、荒天で野外での活動が困難な場合のプログラムも考えておく。

（7）活動のための準備、片付け、（清掃）も計画に含め時間配分する。

（8）海洋研修を実施する場合は、当日に提出する書類について事前に確認しておく。

4．変更・キャンセルについて

（1）利用人数、活動内容に変更が生じた場合は、速やかに「国立沖縄青少年交流の家」まで連絡してください。

（2）食事数・食事内容・シーツ数に変更が生じた場合は、レストランに直接連絡してください。
※食事数・食事内容の変更は、前日の15：00（夕食は当日の10：00）までに連絡を頂かないと食材の調達・調理の問題上、変更に応じかねますのでご留意ください。

（3）やむを得ず利用を取り消す場合は、速やかに「国立沖縄青少年交流の家」とレストランの両方にご連絡をお願いします。

5．船舶利用について（詳細は20頁）

（1）チケットの予約、車両持込みの予約は利用者ご自身でお願いします。（予約先：渡嘉敷村那覇船舶事務所）
※高速船、フェリーについてホームページから予約できます。（「とかしきフェリーポータルサイト」）
※15名以上の団体については、渡嘉敷村那覇船舶事務所に電話で予約してください。
※大型団体（おおよそ100名以上）については、日程が決まり次第、早めに渡嘉敷村那覇船舶事務所に相談してください。

（2）当日の船舶の運行状況につきましては、渡嘉敷村のホームページに毎朝8時ごろ掲載されます。

6．島内の移動について（詳細は20、21頁）

（1）渡嘉敷港、青少年交流の家本館、キャンプ場・海洋研修場はそれぞれ離れており、移動には車・貸切バスなどが必要です。島内の移動手段について、あらかじめご検討ください。

（2）島内のバス移動の予約については、青少年交流の家に提出いただいた「貸切バス手配依頼書」を、青少年交流の家からバス会社に送付します。

7．その他の留意事項

（1）身体の不自由な方のご利用の際には配慮いたします。予約の際に申し出てください。

（2）食物アレルギーについて可能な範囲で対応しています。レストランに直接相談してください。

（3）当施設での活動中に事故や施設・設備の破損など万が一の時に備えて、予め国内旅行保険等に加入しておくことをお勧めします。

4 入所・退所の手続き

1．入所の手続き

到　　着

引率責任者（連絡担当者）は本館事務室にお越しください。
※キャンプ場宿泊の場合は、キャンプ場事務室にお越しください。

入所手続き

引率責任者（連絡担当者）は、事務室で入所（本館）・入村（キャンプ場）手続きをしてください。
※本館宿泊予定で、先にキャンプ場へ入村する場合は、本館到着後に入所手続きをしてください。
※「利用者ファイル」をお渡ししますので必ずお読みいただき、他の引率者及び参加者に必要事項を伝えてください。
※キャンプ場のみの利用の場合は、退所日前日までに利用団体票を職員にご提出ください。（用紙は入村手続時にお渡しします。）

オリエンテーション
（施設の使い方の説明）

本館の入所オリエンテーションは団体代表者が説明資料をもとに各団体で行ってください。
※施設の利用方法・留意事項、安全上の注意事項などの説明をお願いします。
　キャンプ場の入村オリエンテーションは青少年交流の家職員が行います。
※本館での職員によるオリエンテーションが必要な場合は、事前にご相談ください。

レストランでの確認

入所手続き後、レストラン（売店）で、食事数、シーツ数の最終確認及びお支払い方法についての確認をしてください。

シーツ・枕カバーの受け取り

入所日の17：30から19：00までの間（レストラン売店）
シーツ等はレストラン売店に用意しますので各団体でまとめて受け取ってください。なお、受け取りの際には引率責任者（連絡担当者）の立ち会いをお願いします。
１人分：シーツ２枚、枕カバー１枚

2．団体連絡会（本館利用の場合のみ）
毎日16：30から（事務室）

引率責任者（連絡担当者）は、必ず出席してください。内容は下記のとおりです。

① その日に宿泊する団体リーダーの顔合わせ
② その日の「夕べのつどい」の確認、役割分担
③「食事・入浴時間」の調整
④ 翌朝の「朝のつどい」の確認、役割分担
⑤ 活動内容（日程・場所）の確認
⑥ 天候等の情報提供や安全確認
⑦ 不明点・問題点の確認、諸連絡

※場合により、食事や入浴の時間を調整させていただきます。
※団体連絡会にやむを得ず欠席する場合は、事前にお知らせください。
※キャンプ場宿泊者は、宿直職員等が活動日程等の確認を行います。

3．退所の手続き

請求書の発行

請求書は、退所日前日の「団体連絡会」の際に引率責任者（連絡担当者）に、お渡しします（それ以外の時間で希望の場合は、ご相談ください）。
※お支払い方法については、本書「お支払いについて」（10頁）をご参照ください。

シーツ・枕カバーの返却

交流棟奥のシーツ返却所にまとめて返却してください。
緑色の袋が用意されていますので、たたんで袋に入れてください。

宿泊棟・キャンプ場の清掃

当施設は、青少年教育施設です。利用者一人ひとりの清掃、整頓で生活環境が維持されています。ご理解とご協力をお願いします。

清　　掃　次に利用する人が気持ちよく使えるように清掃、片付けをしてください。
入所手続き時にお渡しする清掃点検表を参考に清掃してください（キャンプ場：退村点検表）。

ゴミ処理　ゴミ処理については13頁をご覧ください。

荷物移動　清掃点検を受ける前までに指定された控室または活動場所に荷物を移動してください。

宿泊棟・キャンプ場の点検

清掃点検　退所する日に設定した時間に、職員が宿泊棟・キャンプ場の点検に伺います。
※各棟に１人以上の立ち会いをお願いします。
※清掃、整頓の状態により、やり直しをお願いする場合があります。

料金の精算

「支払いについて」10頁をご参照ください。

退　　所

退　　所　引率責任者（連絡担当者）は、事務室にお立ち寄りください。
①宿泊室の鍵、②貸出物品、③「利用者ファイル」の返却および「アンケート」
④「食数確定表」の提出をお願いします。
※各部屋のドアは施錠しないでください。

5 経費について

1．施設使用料

①青少年利用：無料
②一般利用：１人１泊810円
※団体の目的、活動内容、利用の年齢構成などにより「青少年利用」か「一般利用」に分かれます。
該当区分・詳細について不明な場合は、お問い合わせください。

2．シーツ等洗濯料（1利用期間）

１人分（シーツ２枚、枕カバー１枚） 300円

3．講師等宿泊室の利用料金等

１利用期間　本館講師室：1人　1,100円（個室シングル3、和室1）
ビジター棟：1人　700円（個室シングル7）
※シーツ等洗濯料の300円を含んだ料金です。
※１利用期間とは、５泊を１回とします。
※一般利用の場合は、施設使用料１人１泊810円に加算してのご負担となります。

4．食事代

（1）レストラン食

	朝　食	昼　食	夕　食	合　計
大人（中学生以上）	630円	680円	760円	2,070円
小学生	620円	670円	750円	2,040円
未就学児（4歳以上）	560円	600円	670円	1,830円

※3歳以下の方の食事の注文については、別途ご相談ください。

（2）弁当（昼食のみ）

	弁　当
大人（中学生以上）	690円
小学生以下	680円

（3）軽食（キャンプ場での朝食等）

1人分：合計410円
セット：バターパン、ゆで卵、ウインナー、果物、牛乳

（4）野外炊事

①カレーライス	大人（中学生以上）：470円　小学生以下：420円　※薪１束：710円
②米飯・シチュー	大人（中学生以上）：470円　小学生以下：420円　※薪１束：710円
③米飯・みそ汁	180円（お米・みそ・だし・わかめ・お麸）※薪１束：710円
④バーベキュー	1,580円（ごはん・肉・野菜） ※鉄板貸出料込み・ガス代320円（機材１台当り）

※①②③は、キャンプ場でのみ実施できます。
※その他のメニュー、お飲み物等についてはレストランに直接お問い合わせください。
※食中毒防止のため、生ものや料理の持ち込みは、固くお断りします。

5．活動にかかる費用

野外炊事	薪１束：710円
キャンプファイヤー	7,130円（丸太８本・薪６束・トーチ１本・灯油1リットル）
キャンドルのつどい	ロウソク大40本入り360円

6 支払いについて

大変お手数ですが、支払先が異なるため支払先と支払方法については、次のようになります。

	支払い先	支払い方法	
	請求書発行元	当日支払いの場合	後日支払いの場合
施設使用料	本館事務室	レストラン窓口 現金支払	●コンビニエンスストア払込 （別途手数料が掛かります） ●銀行振込 （別途手数料が掛かります）
シーツ等洗濯料			
食事代	レストラン	レストラン窓口 現金支払	レストランへご相談ください。

※請求書発行後の人数変更はできません。食事の変更は、遅くとも前日の15:00（夕食は当日の10:00）までにレストランへ直接ご連絡ください。

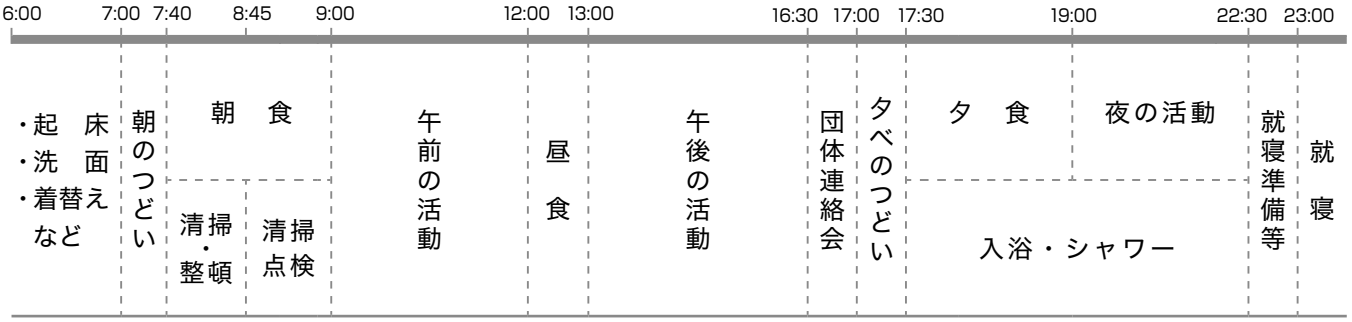
※食事代は、薪代などレストラン取り扱いの教材費と一緒にお支払いできます。

★貸切バス料金の支払いについて

貸切バスの料金、支払いに関しては、直接「とかしき観光バス合同会社」へお問い合せください。
（原則、貸切バス最終利用時に現金でのお支払となります。）
（20、21頁参照）

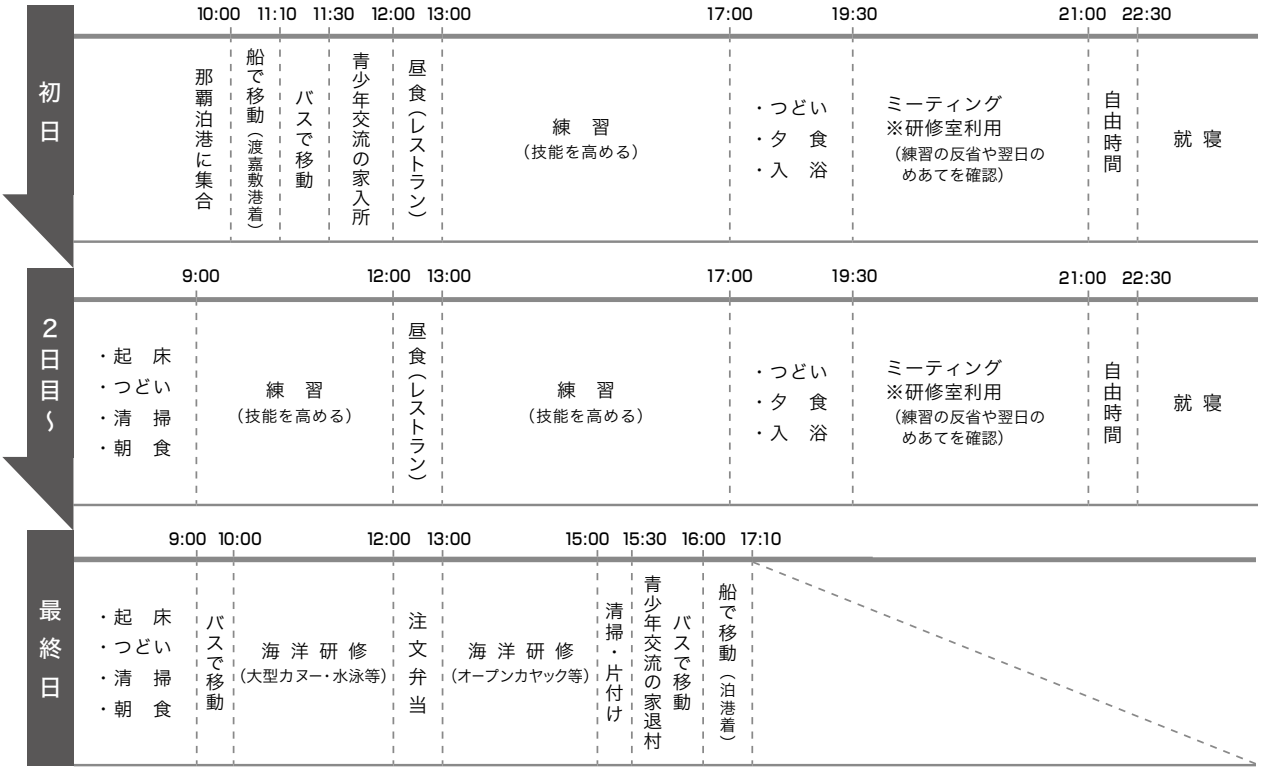
7 青少年交流の家での一日の流れ

●標準生活時間



※活動計画上、やむをえず標準生活時間に合わせられない場合は、予めご相談ください。
※朝のつどいは7：00から20分間程度（①国旗・所旗の掲揚　②ラジオ体操　③連絡事項等）。
※午前・午後の活動は活動場所の片付け・清掃も含みます。
※海洋研修は16：00まで（片付け・着替え・清掃含む）。
※団体連絡会には各団体の引率責任者・連絡担当者は必ず出席してください（16：30から）。
※夕べのつどいは17：00から20分間程度（①国旗・所旗の降納　②団体紹介　③交流ゲーム等）。
※朝食・昼食・夕食は、この間で決められた時間でお願いします。

●スポーツ合宿で自然体験活動を組み合わせた利用例



8 主な活動プログラム

プログラム		活動場所	活動内容等	講師依頼書提出の要 不要	所要時間	備考
本館	屋内スポーツ 1	体育館	バスケット（2 面）、バレー（2 面）、バドミントン（4 面）、卓球（卓球台常備）、フットサル、レスリング（マット常備）等、五色綱引き、X ロープバトル	不要	利用団体で設定	レスリングについては専門指導者同伴の場合のみ使用可
	屋内スポーツ 2	ボクシング場 トレーニング室 卓球場	ボクシング練習（リング常設）、トレーニングマシンの利用、柔道練習、レスリング（マット常備）等	不要	利用団体で設定	部活等専門指導者同伴の場合のみ
	屋外スポーツ 1	テニスコート	1 面　夜間照明有り テニス練習等	不要	利用団体で設定	
	屋外スポーツ 2	野球場 総合グラウンド	野球、ソフトボール、サッカー、陸上競技各種	不要	利用団体で設定	野球場の利用は整備のできる団体のみ
	屋外スポーツ 3	つどいの広場等	グラウンドゴルフ、ターゲットバードゴルフ等	不要	約 2 時間	コース設営も併せて行う
海洋研修場	体験スノーケリング	体験スノーケリングエリア	マスク、スノーケル、フィン・ライフジャケットを着用して、サンゴや海洋生物の観察	不要	約 30 分	30 分程度の基礎訓練あり
	大型カヌー	湾内指定エリア	20 名乗り、船底ガラス窓付きのカヌーで湾内散策 2 艇　最高 40 名まで同時運用可	不要	約 30 分	
	スーパーフロート	スーパーフロートエリア	のぞき窓付きの大きなビート板を活用し海洋生物の観察 スーパーフロート 40 個	不要	約 30 分	
	カヤック（2 人乗り）	湾内指定エリア	オープンカヤック 20 挺	不要	約 30 分	
	水泳	遊泳エリア	自由に水泳、水遊びを楽しむ活動	不要	20 分ごとに 5 分休憩	
	ビーチバレー／ ビーチサッカー	砂浜	ビーチスポーツ活動 バレー常設コート　1 面 移動式サッカーゴール 1 セット	不要	1 時間程度	
	フリスビー、 ビーチフラッグ	砂浜指定エリア	ビーチスポーツ活動 道具を貸し出し有り。	不要	1 時間程度	
	サンド造形	砂浜	お城やトンネルづくりなどの砂遊び。 へら、スコップ等の道具を貸し出します。	不要	1 時間程度	
	テント設営・撤収	キャンプ場 テントサイト	テント泊を希望する際に、テントの建て方、片づけ方の基本的な知識を身につけ設営、撤去の実践を行う	不要	利用団体で設定	設営・撤収の講習 20 分
	野外炊事	キャンプ場 炊事場	薪を用いた調理活動 炊事用具・食器の貸し出し　200 名活動可能	不要	1 ～ 2 時間	食堂へ薪・食材の注文が必要
平和学習		講堂または現地	講師による講話及び現地学習（集団自決跡地）	要	1 ～ 2 時間	要謝金・要事前調整
渡嘉敷島の民話・歴史		講堂または研修室	講師による講話及び現地学習（集団自決跡地）	要	1 ～ 2 時間	要謝金・要事前調整
慶良間太鼓		体育館または講堂	渡嘉敷島の慶良間太鼓の鑑賞・体験	要	1 ～ 2 時間	要謝金・要事前調整
エイサー		体育館または講堂	渡嘉敷村青年会によるエイサー鑑賞・体験	要	1 ～ 2 時間	要謝金・要事前調整
星座観察		展望台	独自での活動	不要	1 ～ 2 時間	星座盤の貸出あり
ウォークラリー		施設内全域	本館敷地内を散策しながら行う学習活動	不要	約 2 時間	コース、チェックポイント等は各団体で設定・作成してください。
フォトウォークラリー		施設内全域	本館敷地内を散策しながら写真の箇所を探り当てる活動資料を配布します。	不要	1 ～ 2 時間	プログラム作成時に要相談
ハイキング		所内散策コース	約 2.0km	不要	約 1 時間	プログラム作成時に要相談
		渡嘉敷港コース	約 5.0km		1 ～ 2 時間	
		渡嘉志久コース	約 10.0km		2 ～ 3 時間	
クロスカントリー		施設内指定コース	トレーニング等で活用。起伏の激しい敷地の外周コース（約 2.5km）を走る。コースの案内を行います。	不要	一周 約 20 分	プログラム作成時に要相談
サンドクラフト		本館または海洋研修場	色づけした砂で紙皿などに絵を描く　紙皿等持参	不要	約 1 時間	持参する材料についてはお問い合わせください。
赤縄クラフト		本館または海洋研修場	赤縄でブレスレットをつくる　赤縄・ビーズ等持参	不要	約 1 時間	
貝殻クラフト		本館または海洋研修場	貝殻を紙皿等に貼って創作する　貝殻・紙皿等持参	不要	約 1 時間	
キャンプファイヤー		本館または海洋研修場	キャンプ場（営火場）、本館（営火場） ※雨天時はキャンドルの集い可	不要	1 ～ 2 時間	薪等はレストランに注文 ロウソクはレストランに注文又は持参
映画鑑賞		本館講堂・ セミナールーム等	大型スクリーン　液晶プロジェクター・DVD プレイヤー貸し出有り。DVD ソフトを持参してください。	不要	1 ～ 2 時間	事前に要問合せ
囲碁・将棋・オセロ・ジェンガ・トランプ・カプラ・いろはかるた		本館事務室	本館事務室にて道具を貸し出します。	不要	1 時間程度	

※講師を必要とするプログラムは講師の都合により実施できない場合もあります。
※海洋研修には当日「海洋研修について（届）」と名簿の提出が必要です。

9 施設での留意点

1．施設の利用について

（1）使用後は、清掃・片付けをしてください（利用者の皆様の協力で教育環境が維持されています）。
（2）体育館の使用は、体育館用シューズが必要です。

2．浴室棟について

（1）使用可能時間は、17：30 ～ 22：30です。
（2）22：30にボイラーを停止し、施錠します。
（3）混み合っている場合は、団体ごとに時間を指定させていただくことがあります（団体連絡会で調整します）。
（4）大浴場・小浴場の男女は、当施設で割り振ります（入口に表示します）。
（5）石鹸・シャンプー・タオル等入浴に必要なものは各自でご準備ください。
（6）浴場のイスや桶は、使用後、元の場所に整頓し戻してください。
（7）7～ 9月は、シャワーのみのご利用となります（浴槽にお湯は入れません）。
※浴室棟の他にマルチ棟のシャワーも利用できます（17：30 ～）。

3．ゴミ処理について

（1）各団体が持ち込んだ物から出たゴミは、原則お持ち帰りください（渡嘉敷村はゴミ処理は有料です）。
（2）所内活動で出たゴミを捨てる場合は、分別し、職員が分別点検した後にゴミ収納庫へ捨ててください。
（3）ゴミは村指定ゴミ袋に入れて処理します。指定ゴミ袋をレストランにて購入してください。
（4）分別は以下のとおりです。
①燃やせるゴミ（紙類・ビニール類・プラスチック類）･･･村指定ゴミ袋
②缶　③ビン
④ペットボトル（キャップ・ラベルは燃やせるゴミです）･･･透明なビニール袋（②③④それぞれ分ける）
⑤その他 燃やせないゴミ･･･村指定ゴミ袋

4．懇親会・親睦会について

（1）研修の一環として情報交換会・懇親会・親睦会（飲酒を含む）を計画する場合は以下の点にご注意ください。
①事前に活動日程表に明記してください。
②会場は予め指定された場所でお願いします。なお、他団体の利用もありますので、会場と時間には制約があります。
③時間は22：30までとします（昼間の飲酒は禁止です）。
（2）指定された会場以外や時間外の飲酒は禁止です。
※宿泊棟での飲食は、アリ・ゴキブリなどの害虫発生やカラス・ネズミの被害を誘引しますので禁止しております。
（3）懇親会用のオードブルやお飲み物は「レストランちゅらうみ」で注文できます（食中毒防止のため、食べ物の持ち込みはご遠慮ください）。

5．冷房について

（1）運転期間　6月～9月
（2）運転時間　研修室 9：00 ～ 22：30　宿泊棟 19：00 ～ 4：00
※地球温暖化防止及び省エネのため、上記の期間・時間で運転しております。ご理解とご協力をお願いします。

6．その他

（1）貴重品は各団体での自己管理をお願いします（盗難・紛失の責任は負いかねます）。
なお、本館 1 階階段横及び海洋研修場にリターン式コインロッカーを設置しております。
（2）緊急時以外の電話の取り次ぎはできません。
（3）喫煙は所定の喫煙場所のみでお願いします（その他の場所では全面禁煙です）。
（4）施設・備品を破損・紛失したときは、弁償していただく場合があります。
（5）必ず緊急時の避難経路を確認してください。
（6）災害発生時には、職員の指示に従い、速やかに避難場所（営火場等）に避難してください。
（7）犬、猫、小鳥等の動物、ペット全般を伴っての入所はご遠慮ください（但し、盲導犬、介助犬は除く）。
（8）本館施設利用者は、着衣の上研修してください。

10 持ち物／健康管理等について

1．生活で必要なもの

□着替え用衣類　□洗面・入浴用具　□パジャマ等（寝間着）
□ハンカチ・タオル　□常備薬　□防寒着
□健康保険証　□体育館シューズ（体育館使用の場合）
※テント泊での寝袋等の貸し出しはありません。必要に応じてタオルケット等を持参してください。

2．海洋研修で必要なもの

□水着
□タオル
□Tシャツ・ラッシュガード等（日焼け防止）
□ビーチサンダル・マリンシューズ等
□ゴーグル（必要ならば）

3．野外炊事で必要なもの

□台所用洗剤・クレンザー・スポンジ・スポンジタワシ（スカッチブライト等）
□軍手
□ふきん

4．健康管理等について

（1）責任者は、常に参加者の健康状態の把握に努めてください。
（2）団体で救急用品を準備し、参加者に対しては常備薬の準備をご指導ください。
（3）熱中症が心配される時期には、活動中の水分補給・休養を徹底してください（給水用ジャグ（キーパー）の貸出し可）。
（4）ケガや疾病が発生した場合は、応急手当をするとともに事務室へご連絡ください。
（5）体調不良時には当施設の救護・ケアルーム（ベット3台）が利用できます（付き添いが必要です）。
（6）診療所で診察を受ける場合は、受診に必要な準備（保険証持参、付き添いの手配）をしてください。
（7）急患等の病院への搬送は原則として施設職員が行います。その際は、必ず付き添いを付けてください。
（8）AEDは本館事務室、レストラン、海洋研修場（事務室、監視台）にあります。

11 食事について

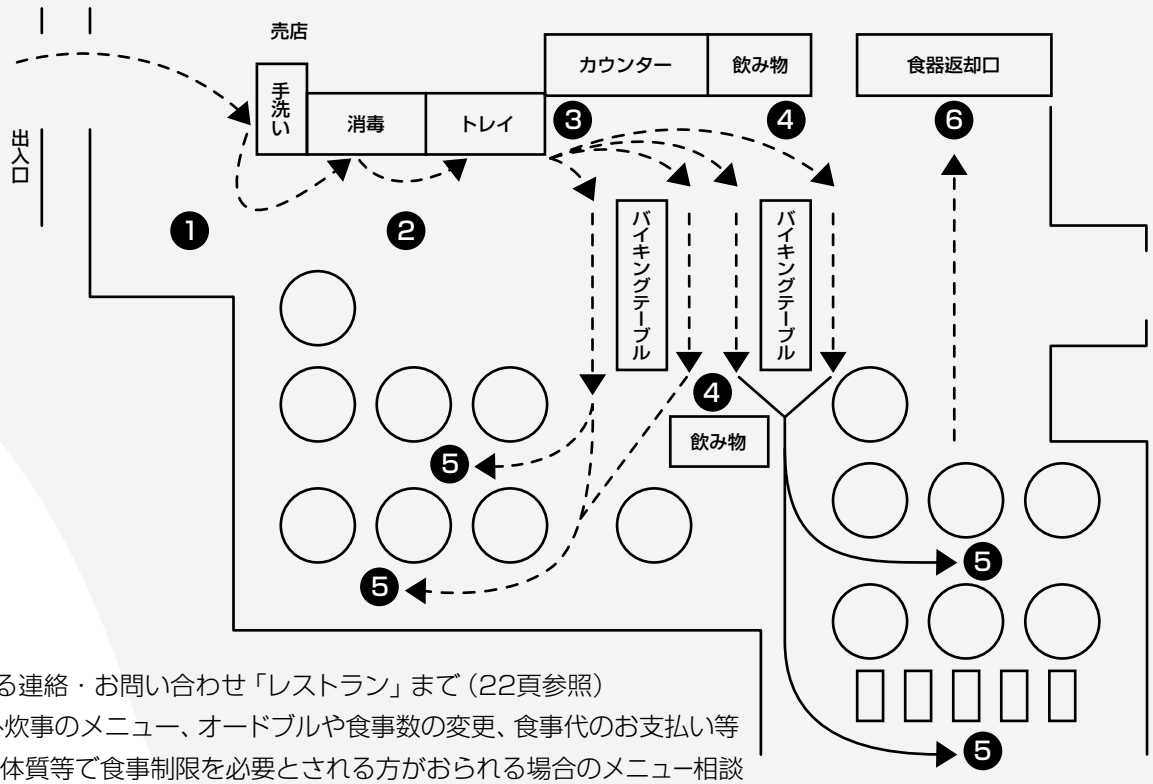
1．レストランでの留意事項

（1）レストランでの食事は原則として「セルフサービス方式」です。食べ残しがないようにしてください。
（2）利用前に必ず手洗い・消毒をしてください（ハンカチ又はタオルを持参してください）。
（3）指定された時間内に食事が終わるようにご協力をお願いします。
（4）食事後には速やかに退席をお願いします。
（5）料理・飲み物の持ち出しは、禁止しております（持ち込みも禁止です）。
（6）レストラン営業時間
　　朝 7：40 ～ 9：00　昼 12：00 ～ 13：00　夕 17：30 ～ 19：00
（7）売店営業時間は、レストラン営業時間と同じです。

2．レストランの使い方について

①手洗い・消毒をします。
②トレイをとります。
③バイキングテーブルからおかずをとります。
④飲み物を入れます。
⑤空いている席で食事をお召し上がりください。
⑥返却口の掲示にしたがって、食器を返却します。
※食後は、備え付けのふきんでテーブルを拭いてください。

レストラン案内図



※食事に関する連絡・お問い合わせ「レストラン」まで（22頁参照）
　○食事・野外炊事のメニュー、オードブルや食事数の変更、食事代のお支払い等
　○アレルギー体質等で食事制限を必要とされる方がおられる場合のメニュー相談

12 施設一覧

	名　称	規　模	設備・備品
管理研修棟1階	事務室	* * *	
	救護・ケアルーム	3人	ベット3台
	講師室	5人	シングルルーム× 3室、和室× 1室（2人部屋）テレビ、洗面台
	海の資料展示室	* * *	写真パネル、各種標本等の展示
管理研修棟2階	講堂	385人	イス、ステージ、放送設備（カセット・CD）、ピアノ
	大研修室	95人	机、イス、ホワイトボード
	小研修室1	30人	机、イス、ホワイトボード、OHP、スクリーン
	小研修室2	30人	机、イス、ホワイトボード
	小研修室3	30人	机、イス、ホワイトボード
	小研修室4	30人	机、イス、ホワイトボード
	和室研修室	20人	25畳、座卓、座布団
	セミナールーム	160人	プロジェクター、ホワイトボード、放送設備（カセット・CD）
	談話ロビー	* * *	大型絵本
スポーツ施設	体育館	* * *	バレーボール2面、バスケットボール2面、バドミントン4面、 フットサル1面、ハンドボール1面、卓球台3台、 放送設備（カセット、CD）
	ボクシング場	* * *	公認リング、サンドバック、鏡面
	トレーニング室	* * *	トレーニングマシン、ウェイトトレーニング用具
	卓球場	* * *	卓球台3台
	テニスコート	* * *	1面、ナイター設備有り
	野球場	* * *	両翼98m・センター 120m、ピッチングマシン2台（硬式球用）
	総合グラウンド	* * *	400mトラック、サッカーゴール2組 ランニングロード（所内2,5Ｋm）
	グラウンドゴルフ場	2コース	公認コース・8ホール× 2コース
生活施設	浴室棟	60人	大浴場（40人：シャワー 17基）、小浴場（20人：シャワー 10基）
	マルチ棟	24人	マルチルーム、道場、シャワー室（男14、女10ブース）
	交流棟	* * *	談話コーナー、テレビ、シーツ返却場
	レストラン	180人	売店（シーツ受渡場所、食事代・シーツ等洗濯料・施設使用料支払い、 菓子、氷など） チャイルドチェアー5台
宿泊棟	さんごＡ棟	最大70人程度	宿泊室11室（和室5、洋室4，和洋室2）洗濯室、乾燥室
	さんごＢ棟	最大80人程度	宿泊室9室（和室7、和洋室2）洗濯室、乾燥室
	すばる棟	最大130人程度	宿泊室15室（和室12、身障者2、洋室1、リーダー室他7室）洗濯室、乾燥室
	ビジター棟	7人	シングルルーム×7室、談話室、洗濯機、シャワー室、キッチン
キャンプ場 海洋研修場	艇庫	* * *	海洋研修用具、事務室、研修室（救護・ケアルーム）
	バンガロー（アザミ）	* * *	荒天時緊急避難用
	野外炊事場（2棟）	200人	かまど36基（大炊事場かまど22基、小炊事場かまど14基） 野外炊事用具庫
	営火場	* * *	キャンプファイヤー用
	シャワー・トイレ棟（2棟）	* * *	A（艇庫側）（男12ブース、女12ブース）＊温水無し B（テントサイト側）（男12ブース、女12ブース）＊温水有り

13 本館施設案内図

- 清掃用具庫
- 喫煙場所（管理研修棟脇のみ）
- テレビ
- 内線電話
- 公衆電話（管理研修棟玄関のみ）
- 自動販売機（交流棟前）

14 宿泊棟について

宿泊棟での生活

（1）利用者は必ず緊急時の避難経路を確認してください。
（2）常に身の回りの整理整頓に努めましょう。
（3）宿泊棟での飲食は、アリ･ゴキブリなどの害虫発生やカラス･ネズミの被害を誘引しますので禁止です。
（別棟の交流棟・マルチ棟内のみ飲食可です）。
（4）指定された以外の宿泊棟及び各部屋への出入りはしないでください。
（5）限られた資源です。節電、節水にご協力をお願いします。

宿泊室の配置

さんごA棟2階　43名程度

201室 5～7人 （和洋室）	洗面所 洗濯機 乾燥室	トイレ	階段
←非常口			内線76 非常口→

ベット3 3人 202室	ベット3 3人 203室	5～10人 （和室） 204室	5～10人 （和室） 205室	5～10人 （和室） 206室

※201は、浴室･トイレ付きです。

さんごB棟2階　47名程度

201室 5～7人 （和洋室）	洗面所 洗濯機 乾燥室	トイレ	階段
←非常口			内線76 非常口→

5～10人 （和室） 202室	5～10人 （和室） 203室	5～10人 （和室） 204室	5～10人 （和室） 205室

※201は、浴室･トイレ付きです。

さんごA棟1階　33名程度

101室 5～7人 （和洋室）	洗面所 洗濯機 乾燥室	トイレ	階段
←非常口			玄関→

ベット3 3人 102室	ベット3 3人 103室	5～10人 （和室） 104室	5～10人 （和室） 105室	1階ロビー 内線77

※101は、浴室･トイレ付きです。

さんごB棟1階　37名程度

101室 5～7人 （和洋室）	洗面所 洗濯機 乾燥室	トイレ	階段
←非常口			玄関→

5～10人 （和室） 102室	5～10人 （和室） 103室	5～10人 （和室） 104室	1階ロビー 内線52

※101は、浴室･トイレ付きです。

すばる棟2階　50名程度

吹き抜け		階段	吹き抜け							階段		リーダー室 内線70	リネン室
	リーダー室 内線71	3～5人 （和室） 201室	3～5人 （和室） 202室	3～5人 （和室） 203室	3～5人 （和室） 204室	3～5人 （和室） 205室	3～5人 （和室） 206室	3～5人 （和室） 207室	3～5人 （和室） 208室	給湯室 トイレ		3～5人 （和室） 209室	3～5人 （和室） 210室

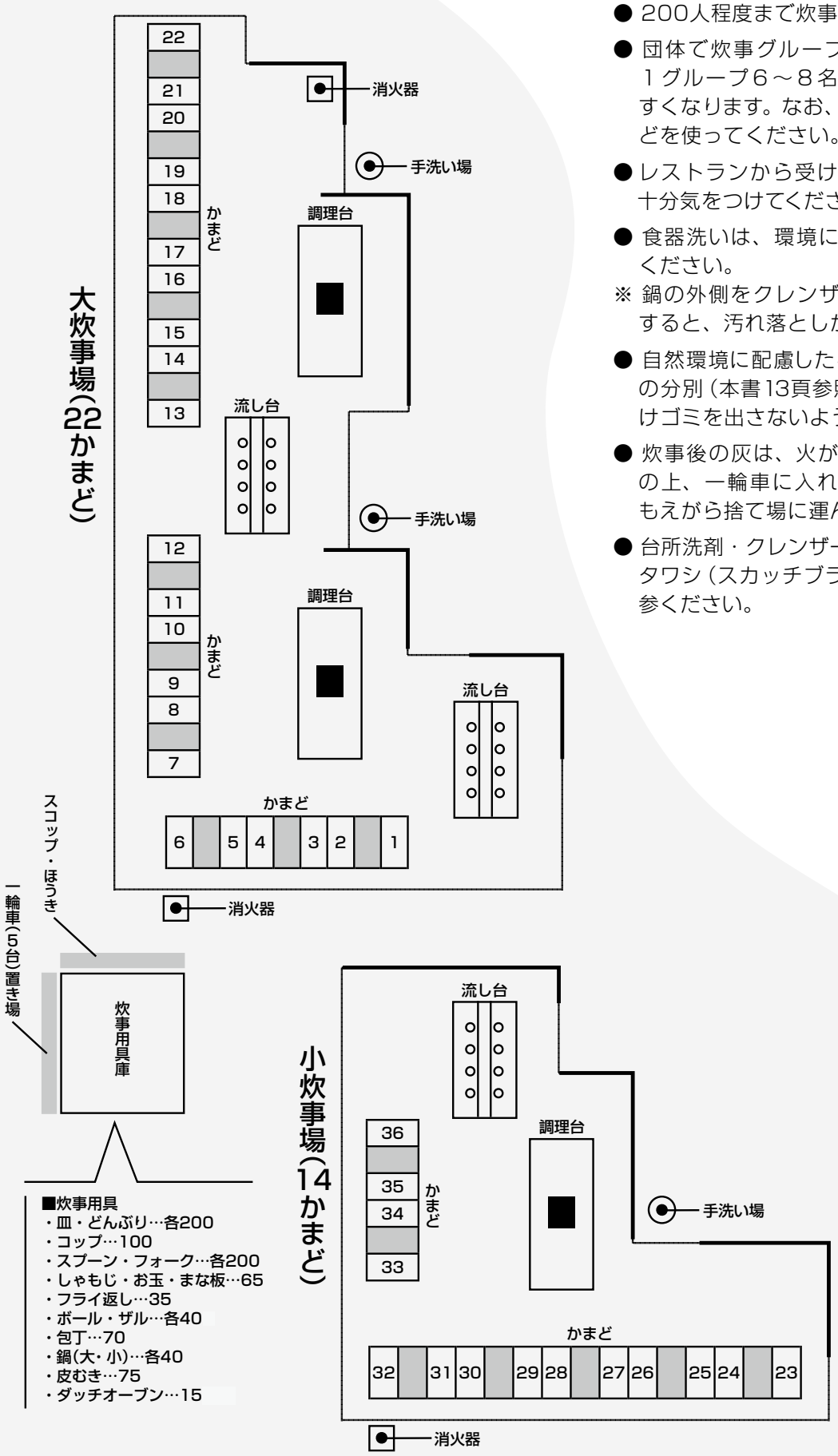
※浴室・トイレ付きです。

すばる棟1階　48名程度

ミーティングルーム2	↑ 非常口	階段	ロビー	カルチャールーム1	カルチャールーム2	カルチャールーム3	乾燥室	階段		↑ 非常口	機械室 リネン室
ミーティングルーム1	内線 74 玄関 ↓	ベット4 2～4人 101室	ベット4 2～4人 102室	7～18人 （和室） 103室		7～18人 （和室） 104室		ベット4 2～4人 105室	洗濯機 非常口 ↓	清掃用具庫 トイレ	

※浴室・トイレ付きです。

15 野外炊事場の使い方と見取り図



■炊事用具
- 皿・どんぶり…各200
- コップ…100
- スプーン・フォーク…各200
- しゃもじ・お玉・まな板…65
- フライ返し…35
- ボール・ザル…各40
- 包丁…70
- 鍋（大・小）…各40
- 皮むき…75
- ダッチオーブン…15

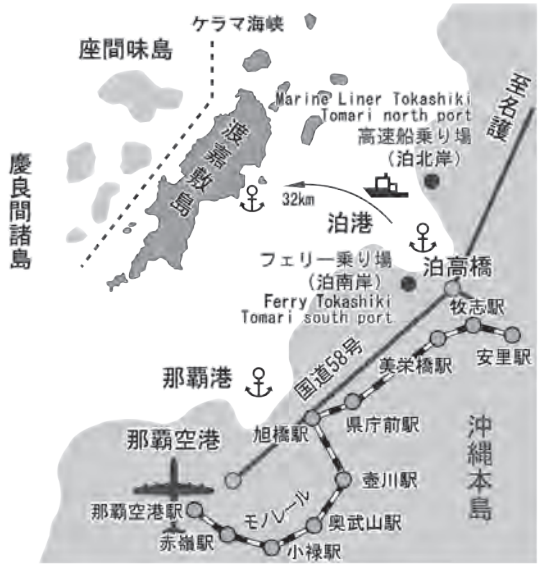
- 200人程度まで炊事可能です。
- 団体で炊事グループを編成してください。１グループ６～８名で編成すると活動しやすくなります。なお、1グループで一つのかまどを使ってください。
- レストランから受け取った食材の管理には十分気をつけてください。
- 食器洗いは、環境に配慮した洗剤をお持ちください。

※ 鍋の外側をクレンザーで予めコーティングすると、汚れ落としが容易になります。

- 自然環境に配慮したキャンプを心がけ、ゴミの分別（本書13頁参照）を徹底し、できるだけゴミを出さないよう工夫してください。
- 炊事後の灰は、火が消えていることを確認の上、一輪車に入れ、キャンプ場正門横のもえがら捨て場に運んでください。
- 台所洗剤・クレンザー・スポンジ・スポンジタワシ（スカッチブライト等）・ふきんはご持参ください。

16 交通案内 （時刻表・料金表）

1. 船舶（「とかしきフェリーポータルサイト」、渡嘉敷村船舶課又は那覇連絡事務所に直接予約してください。）➡22頁



フェリーとかしき（70分間）：泊港南岸から

期　間	便	泊港発	渡嘉敷港発
夏時間運航 3月1日～9月30日	1	10:00	16:00
冬時間運航 10月1日～2月末日	1	10:00	15:30

区　分	往　復	団体往復
大　人	3,210円	3,040円
小　人	1,610円	1,520円

高速艇マリンライナー渡嘉敷（35分間）：泊港北岸から

期　間	便	泊港発	渡嘉敷港発
夏時間運航 3月1日～9月30日	1	9:00	10:00
	2	16:30	17:30
冬時間運航 10月1日～2月末日	1	9:00	10:00
	2	16:00	17:00
・ゴールデンウィーク	1	9:00	10:00
・7月1日～8月31日迄	2	13:00	14:00
・9月の（金・土・日）	3	16:30	17:30

区　分	往　復	団体往復
大　人	4,810円	4,560円
小　人	2,410円	2,280円

※旅客・車輌は予約が必要です（車輌の積載はフェリーのみです）。

※予約は、出発の2ヶ月前から受付します。大型団体（おおよそ100名以上）の場合、日程が決まり次第、早めにご相談ください。

※季節、天候、その他の都合により運航時刻の変更や運休などもあります。

※毎月の運航予定と、その日の運航状況（AM8：00以降）を渡嘉敷村のHPでご覧いただけます（当施設のHPからもリンクしています）。

※高校生以上は一回の入域に付き「環境協力税」として100円徴収されます。

※その他割引についてはHPでご確認ください。

2. 島内の交通手段（「貸切バス手配依頼書」を青少年交流の家に提出してください。）

とかしき観光バス合同会社 貸切バス料金表（25人乗り1台の例）

	青少年交流の家（本館）	渡嘉敷港	キャンプ場 海洋研修場	阿波連
青少年交流の家（本館）		¥6,730	¥8,350	¥8,350
渡嘉敷港	¥6,730		¥7,830	¥7,830
キャンプ場 海洋研修場	¥8,350	¥7,830		¥7,830
阿波連	¥8,350	¥7,830	¥7,830	

所要時間

渡嘉敷港～青少年交流の家（本館）：約10分（約2.4km）

渡嘉敷港～海洋研修場：約20分（約3.4km）

青少年交流の家（本館）～海洋研修場（キャンプ場）：約25分（約5.8km）

青少年交流の家（本館）～阿波連：約30分（約7km）

※学校教育法に定める小学校及び中学校については、上記の料金から2割引となります。

※料金表はとかしき観光バス会社ホームページで確認してください。

★貸切バスの手配について

①当施設の利用申込書等の書類と併せて「貸切バス手配依頼書」を青少年交流の家に提出してください。

②貸切バスは、予約人数に応じて配車されますが、希望団体が多数の場合は、時間や台数を調整する必要が生じますので、予めご了承ください。

③乗車人数、乗車時刻に変更が生じた場合には、「国立沖縄青少年交流の家」までご連絡ください。

★レンタカー１泊２日（軽自動車・乗用車・バイク）

利用の予約は直接ご自身で行ってください。→21頁参照

普通自動車（５名）	9,000円程度	保険料別
軽自動車（４名）	7,500円程度	
バイク（100cc）	5,500円程度	
原 付 バ イ ク	5,000円程度	

17 主要連絡先一覧

1 施設／レストラン

マリンブルーとかしき 国立沖縄青少年交流の家	〒901-3595 渡嘉敷村字渡嘉敷2760
	TEL　: 098-987-2306 (8 : 30 ～ 17 : 30) FAX　: 098-987-2318 (24時間受付) E-mail : okinawa@niye.go.jp URL　: http://okinawa.niye.go.jp/
レストランちゅらうみ (株式会社沖縄ダイケン)	〒901-3595 渡嘉敷村字渡嘉敷2760
	TEL　: 098-987-2102 (8 : 30 ～ 19 : 30) FAX　: 098-987-2626 (24時間受付)

2 近隣の病院 (本館から連絡)

沖縄県立南部医療センター・ こども医療センター附属 渡嘉敷診療所	〒901-3501渡嘉敷村字渡嘉敷277
	TEL　: 098-987-2028

3 交通機関

「フェリーとかしき」・「高速船マリンライナーとかしき」の乗船予約	TEL　: 098-987-2537 (渡嘉敷村船舶課)
	TEL　: 098-868-7541 (渡嘉敷村那覇連絡事務所) 予 約　: https://tokashiki-ferry.jp/Senpaku/portal
とかしき観光バス合同会社 (渡嘉敷島内の貸切バス)	TEL　: 098-987-2232
くじらレンタカー	TEL　: 098-987-2836
アロハレンタ企画	TEL　: 098-987-2272
かりゆしレンタバイク	TEL　: 098-987-2511

4 その他

渡嘉敷村役場	〒901-3592渡嘉敷村字渡嘉敷183
	TEL　: 098-987-2321
渡嘉敷駐在所	〒901-3501渡嘉敷村字渡嘉敷1728
	TEL　: 098-987-2039
渡嘉敷村商工会	〒901-3501渡嘉敷村字渡嘉敷346
	TEL　: 098-987-2430

利用の手引

2019年10月1日

国立沖縄青少年交流の家

〒901-3595　沖縄県渡嘉敷村字渡嘉敷2760
TEL: 098-987-2306　FAX: 098-987-2318
E-mail: okinawa@niye.go.jp
http://okinawa.niye.go.jp/